

## 審査基準表

審査項目		審査の視点	配点
項目 1	全体のコンセプト	本事業の趣旨を踏まえたコンセプトづくりがされているか。	20
項目 2	企画・内容	記紀や神楽を理解した上で、その内容や魅力を分かりやすく伝え、関心を高めるための内容となっているか。	20
項目 3	デザイン・広報	質の高いリーフレットのデザインができているか。効果的な広報展開ができる提案か。	20
項目 4	業務実施体制	計画的な業務スケジュールが組まれているか。感染症対策を十分に考慮した会場設営や運営体制がなされているか。	10
項目 5	積算の妥当性	経費の積算に無駄がなく妥当であるか。	15
項目 6	オンライン配信	オンライン配信に関する業務の受託実績があるか。	15

### 審査方法

- (1) 審査員は各審査項目について、審査の視点から総合的に審査する。
- (2) 全ての審査員の点数を合計し、最高点数の業者に決定する。
- (3) 審査の結果、合計点数が同じ場合は、以下の優先順位に従って業者を決定する。
  - ① 最高点（タイを含む）の採点をした審査員数が多い。
  - ② 最高点（タイを含まない）の採点をした審査員数が多い。
  - ③ 審査員が協議の上、業者を決定。
- (4) 提案者が1者の場合、提案者の合計点が満点（100点×審査員数）の6割に達したときは、最優秀提案者とする。